

## 保管・運搬時の注意

### ● 保管

高温・多湿な所や直射日光の当たる所、埃の多い所での保管は避けてください。

### ● 運搬

ガススプリングが互いにぶつからないよう注意してください。特にピストンロッドについた傷はガススプリングの寿命を著しく短くしますので、取扱いには十分注意してください。(図1)

## 取扱時の注意

### ● ガススプリングの分解は行なわないでください。

高圧ガスが封入されており、不用意に分解すると部品が飛び出し、大変危険です。

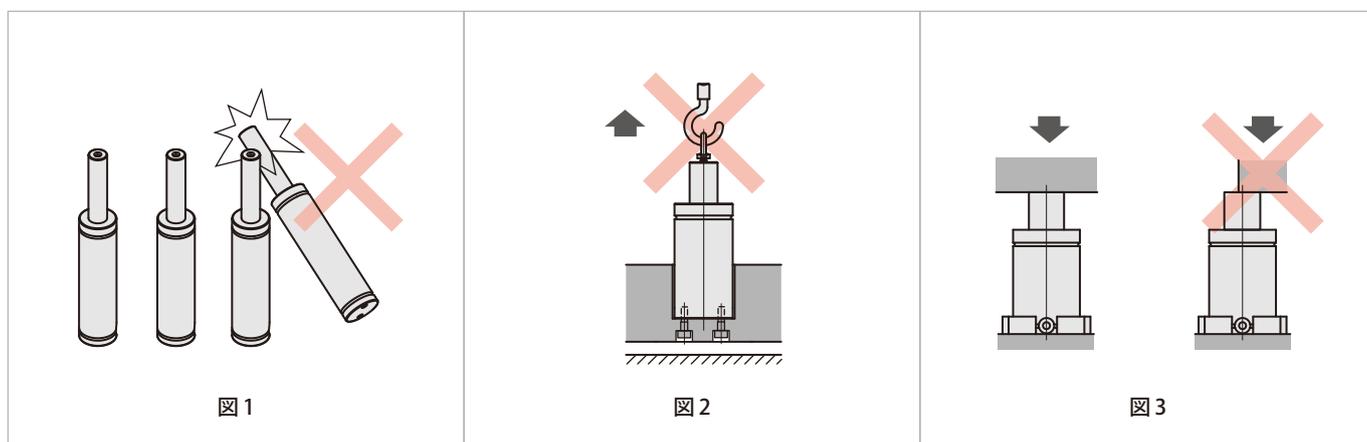
### ● ガススプリングに追加加工を行なわないでください。

### ● ガススプリングの溶断・溶接は行なわないでください。また、火中に投入しないでください。

### ● ピストンロッド先端にあるネジ穴を使用してガススプリングの固定を行なわないでください。

● ピストンロッド先端のネジ穴は、ガススプリングの搬送、金型への取付け・取外しのために設けられたものです。ガススプリング本体質量以上の負荷には耐えられないので、金型を吊り上げるとガススプリングが破損します。(図2)

### ● ピストンロッドの全面で均等に荷重を受けるように、クッションピンや当て板等の調整を行なってください。(図3)



## 取扱時の注意

- ガススプリングの取付けは、底面のボルト穴またはフランジを使ってボルトでしっかりと固定してください。
- ガススプリングの付近で、グラインダ作業・溶接を行なわないでください。止むを得ず行なう場合には、ガススプリングにウェス・カバー等をかぶせるなどして、切粉・溶接スパッタがガススプリングに付着しないようにしてください。特にピストンロッドへの異物の付着や傷つきはガス漏れの原因となります。(図 4)
- 高温の環境では使用しないでください。使用最高周囲温度は70℃です。周囲温度が常温(20℃)以上になる場合は、取扱説明書に従い、20℃での最高ガス充填圧力に相当する圧力までガス充填圧力を下げて使用してください。
- ピストンロッドに偏心荷重がかからないように使用してください(許容偏心角度0.5°以下)。  
偏心荷重はガススプリングの寿命を著しく低下させます。  
特に横向きで使用する場合、ピストンロッドの自重で傾きやすくなるため、取付けには十分注意してください。(図 5)
- オーバーストロークしないように規定のストローク内で使用してください。
- ガススプリングに絞り油等がかからないように設置してください。油等がかかった状態で使用すると、ストローク中に油膜としてシリンダ内に浸入し、溜まっていくと異常高圧が発生し、ガススプリングが破損します。特に塩素系・水溶性の油はシール性能を低下させ、ガススプリングの寿命を短くしますので、絶対にかけないでください。(図 6)
- ピストンロッドが急激に開放されるような使い方は絶対にしないでください。ガススプリングが破損し、大変危険です。
- 廃棄する場合は、ガスを完全に排出してください。ガス排出ツールについては、→ **75 ページ** を参照してください。

